

日本共産党徳島市議



へいもと信之議会報告

地域版 2009年10月24日号 徳島市弓町3-6-1 TEL 090-3786-5162 Fax654-7289

地域の方に支えられた 私の議員活動

2年半を振り返って

衆議院選挙の結果、自民・公明の政権が退場し、民主党中心の政権が誕生しました。私たち日本共産党はいいものはいい、悪いものはしっかり意見を言うという建設的野党の立場をとり、国民のみなさんの願いが一つでも解決できるよう、活動を強めてゆく決意です。来年は夏に参議院選挙があります。尚一層のご支援をよろしくお願ひします。

私は、今期の改選に当たり、活動地域を大幅に変更して、選挙に臨みました。議員としての活動も当然その地域の方々の願いの実現が最大の課題です。

今年からは、積極的にご相談を受けるため、水曜日午後は八万の古田事務所で、木曜日午前は議会の控室で、金曜日午前は渭北事務所と、定時定点の相談活動にも取り組んでいます。この、私の議員活動を支えていただいているのが、地域の活動家の皆様です。

川内では、活動家の方の紹介で市道の舗装が実現しました。カーブミラーも改善できました。生活相談も多くを解決できました。

渭北では、生活用水路の改善、舗装、カーブミラーの設置をはじめ、数多くの課題が解決できました。全て、地域の方の相談から始まっています。(裏へ)



八万では、訴訟の援助、生活保護受給の援助、排水路の改善、私道の舗装、カーブミラーの設置など数多く解決できました。また、いまだ解決できずに進行形のものもあります。

富田地域では、二人のKさんをはじめ、多くの方に支えられています。

二人のKさんのことについて書いた私の議会報告電子版を転載します。



議会報告電子版

No12606

09年10月21日 4.30

昨日も40歳のかたの生活保護申請のお手伝いをさせていただきましたが、これは、西富田地区に住むKaさんとKiさんという二人のご婦人の尽力によるものです。この二人のKさんは、西富田公園を中心にあらゆる方々の面倒を実に良く世話しているのです。すでに、多くの路上生活者を自立させるのに協力されています。昨日の方も、このふたりの内のお一人のKiさんの紹介です。40歳の方は入院中でしたがAさんというかつての仕事の親方の紹介で住民票を置くところを提供してもらっており保護申請の住所をどこに定めるかに疑問がありました。念のため許しを得てAさんにお電話をして事情を聞いたのですが、とりあえず、倉庫代わりに自分の借りている所を提供したとのことで、病院を住所地に申請しました。Aさんも二人のKさんのことをよくご存知で、私も安心して自立を応援させていただきました。

地域に根ざした、このような方の日常的な活動こそ貴重な存在です。そういう方々と一緒に活動できることを本当にありがたいと思っています。

私のHPをお読みください。毎日更新しています。検索エンジンで「へいもと信之」と入れていただければ出て参ります。

